

2016 年度群馬県卓球ベテラン会総会（議事録）

期日：平成 28 年 5 月 15 日（日）15 時～17 時

会場：みなかみ 上牧温泉 辰巳館

出席者：針谷正紀、高見澤隆、石田正太郎、市川 英、村田 隆、金井正巳、若林孝範
羽鳥和典、佐々木修一、小林公子、高橋茂樹、岩井孝夫、大貫千都子、高橋利通
高野和人、井上純市、瀬間勝利、坪井徳一、山中義夫、小倉幸子、市村順子
相崎素子、大澤正道、木村文恵、木村順年、栗原和子、竹田勝利、田中美代子
谷川一夫、田中 猛、青山博幸 以上 31 名

次 第

司会 若林孝範事務局長

1、開会の辞：市川 英副会長

2、会長挨拶 針谷正紀会長

群馬県卓球ベテラン会は、故 養田勝男（初代会長）が創設し今年で 50 年の節目となります。養田勝男さんが創設より、10 年間、年 1 回の群馬県ベテラン卓球大会を開催され大会に参加していた私達に大会運営の要請を受け、二代目会長 高井英男・理事長 台 高之事務局長 針谷正紀で集团的体制を確立し 40 年を経過いたします。

本会が主催・主管大会 11 回の運営は、役員との協力で実施されている。

第 50 回群馬県ベテラン卓球大会（記念大会）の運営方法、また、第 6 回全国ベテランオープンぐんま大会（高崎アリーナ）への移行形態など、本総会で討議をお願いします。

2016 年度より、村田理事長、若林事務局長と運営作業を分担しおこなっていきます。

ベテラン会の各種大会は、群馬・埼玉・新潟・長野などの参加者より好評であり、今後の運営方法等についても、皆さんのご意見をよろしく願いいたします。

3、議長選出：「議長」若林事務局長

4、議事

(1) 2015 年度事業報告 村田隆理事長

・2016 年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による

(2) 2015 年度収支報告 小林公子会計担当理事

・2016 年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による

「質疑」

Q1、前年度繰越金 642,418 円に対し次年度繰越金 162,295 円は約 50 万の減少である今後の運営方法を検討する必要あり。

A1、①大会会場群馬スポーツセンターの使用料（5 日間）で他の体育館の約 4 倍で大会残金が少額で本会への余剰金が減少した。

②針谷会長のパソコン故障による買替え、2016 年度よりベテラン会窓口（連絡先）を村田理事長宅に変更しベテラン会封筒を新規作成（4,000 枚）の出費あり。

③本会諸行事での参加者への負担金を、今まで通り補助したこと等が要因である。

④次年度からは、上記を①～③を勘案し運営を行う。

諸行事の本会からの補助額を事務局の判断で、調整する。

※本総会参加者の賛同を得る。

- (3) 2015年度会計監査報告 高橋茂樹監査
 - ・2016年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
- (4) 2016年度事業計画案 村田隆理事長
 - ・2016年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
 - ・大会数は11大会 大会以外の諸行事5回
- (5) 2016年度役員について 針谷正紀会長
 - ・2016年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
 - ・新役員として、梅澤洋和、白石沙耶香、田島聡の3名

5、討議

- (1) 主催・主管大会をどう魅力的なものにしていくか
 - ①第50回群馬県ベテラン卓球大会(記念大会)について(参加資格はこの大会から全国オープン)
 - ・第50回大会を記念大会とする。
 - ・記念品を500個作成する、1個あたり500円の予算とする。
 - ・記念品はクオカードで進める。
 - ②第4回全国ベテランオープン卓球ぐんま大会について
 - ・12月3日(土)4日(日)群馬スポーツセンターで前年の通り行う。
役員および県内の会員が多く参加して頂けるよう協力をお願いする。
 - ・第6回(2018年度)より高崎市に新設される高崎アリーナを会場に実施したい。
「高崎アリーナの計画状況について」瀬間理事に別紙資料を基に説明をお願いする。
大会日程を2018年11/17・18を第一希望、第二希望を12/1・2とする。
 - ③5回の強化リーグ大会その他大会について
 - ・強化リーググランド大会
(案)5名でのリーグ戦を行い、1位～5位順位トーナメントを行う。
 - ・強化リーグでのダブルス大会などの要望がある。
- ※次年度大会スケジュールとして、理事会で検討する。
- (2) その他
 - ①強化リーグ大会等で申込み期間以外の大会参加者参加料について
 - I、大会申込者Aが都合で選手Bと交代をする場合は大会前日までに事務局に連絡があればB選手の参加料は発生しない。
 - II、棄権待ちの選手は、通常の参加料とする。
 - III、棄権者が発生しリーグ戦人数等が減少し、大会事務局で補充参加を要請する場合は、参加料の半額とする。
 - ②日本卓球ルール リーグ戦の記録(順位)
 - リーグ戦で勝率が同じ場合の順位
 - ・2者間が同率の場合は、2者間の対戦で勝者が上位
 - ・3名以上が同率の場合は、3者間の対戦結果を抜き出し、試合得点を比較する。
得点は、勝者2点 敗者1点 棄権の場合は勝者2点 棄権者0点とする。
 - ・勝率が同じ場合は、本部へ対戦結果を持参してください再確認をいたします。

6、閉会の辞 高見澤隆副会長